

1       トラック3

2       ○社内事務所     夜

3       先輩が残業で1人事務所で残って事務仕事をしている

4       部屋には20テーブル程対面で設置されている。

5       夜半こっそりが入室する。先輩の机の向きは入口が見えない。

6       夜半、先輩の背後から脅かすように

7       (中・中)

8       夜半「(いたずらっぽく) せーんばい？」

9       (うわ！どうした？)

10      夜半「(茶化すように) えー…なんですその言いかた？」

11      (え？)

12      夜半「(わざとらしく) え？…じゃないです」

13      夜半「(茶化すように) 先輩が一人で残業しているからわざわざ戻ってきたんですけど？」

14      (どうして残業してるって知ってるの？)

15      夜半「(おどけて) え？どうして知ってる…？」

16      夜半「(いたずらっぽく促す) つふふ…さて？どうしてでしょう？」

17      (ん…あっ！しまった…あれか)

18      夜半「(楽しそうに) そう！あれです！つふふ…」

19      夜半「(楽しそうに) つふふ…私、本指名してくれたお客様のアカウントをちゃんとフォロー

20      バしてるんですよ？」

21      (それはどうもご丁寧にありがとうございます)

22      夜半「(ふてくされる風に) なんですその言いかたあ…」

23      (ん…いやまあなんでもないよ)

24      夜半「なんでもないって…」

25 夜半先輩のデスクトップを覗く  
26 明日提出の資料の直しをしていることに気付く  
27 夜半「（恐る恐る）あれ？…先輩…これって…明日先方に持って行く資料…」  
28 （え？…そうだけど…大したことじゃない）  
29 夜半「（心配そうに）大したことじゃないって…」  
30 夜半「もしかして先輩…」  
31 卓上を見渡し他の案件の修正もしていることに気が付く  
32 夜半「（言葉に詰まる）え？これって…」  
33 （これは頼まれた分なんだけど…）  
34 夜半「（心配そうに）頼まれたって…」  
35 夜半、先輩の疲れたきつた顔を覗きこんで、感情が噴き出す  
36 夜半「もう！先輩は何でもかんでも引き受け過ぎです！」  
37 夜半「そりゃあみんな先輩のこと頼りにしてますよ？」  
38 夜半「けどそんな精神すり潰してまで生きる意味なんてない！」  
39 （精神すり潰してなんかないよ。頼りにされることは良い事じゃないか）  
40 夜半「良い事？そんな辛そうな顔してまで頼りにされることが嬉しいですか？」  
41 （辛そうな顔って…）  
42 夜半「（自分の辛い気持ちで）だったら先輩…どうして『もうつらい』って呟くの？」  
43 （いやただ呟いただけだから特に意味はないよ）  
44 夜半「（やるせない気持ち）ただ呟いただけって…」  
45 夜半「（優しく投げかける）先輩？…」  
46 （いっけい）  
47  
48

49 先輩はPC画面を眺めて夜半の顔を見ようとしな  
50 夜半、先輩の顔を両手で自分の方へ向けようとする  
51 (近・中)  
52 夜半「(どうしようもない気持ち) もう…こっちみろ」  
53 (ここまで)  
54 夜半、先輩にキスをする  
55 (中・密着)  
56 夜半「(フレンチキス) っん…んちゅ…ちゅ…ちゅっ…ちゅう… (吐息) んふう…んちゅ…  
57 ちゅっ…ちゅう」  
58 (キスここまで)  
59 (ここまで)  
60 (右・密着・有声音囁き)  
61 夜半「先輩…こっち向け…」  
62 夜半、先輩を抱きしめる  
63 夜半「(優しく包みこむ風に) ほら…ぎゅううう…」  
64 (ここまで)  
65 夜半、抱きしめながら  
66 (右・密着)  
67 夜半「先輩？どうして神様が孤独を作ったと思います？」  
68 (え？どうしてかな？)  
69 夜半「っふふ…知りません♡」  
70 (なんだよそれ)  
71 夜半「でもきつと、他人を必要としないくらい強ければ…抱きしめる必要がなくなるんじや  
72 ないかな？」

73 夜半「だから神様はきつと…大きな世界を作って…人との距離を計れなくして…孤独を作  
74 った」  
75 (そうかもしれない)  
76 夜半「そうだよきつと」  
77 (ここまで)  
78 (うん)  
79 夜半、先輩にキスをする  
80 これ以降は先輩に対して「好き」という感情がすべて入ります  
81 (中・密着)  
82 夜半「(フレンチキス) 先輩…んちゅ…ちゅっ…ちゅっ…ちゅっ…ちゅっ…ちゅっ…」  
83 (ここまで)  
84 (キスここまで)  
85 (中・近)  
86 夜半「(語り掛けるように) ふふ…それに…先輩と私は歪な色をしているから…」  
87 夜半「でも…先輩となら…」  
88 夜半「綺麗に汚れる…」  
89 (ここまで)  
90 (中・密着)  
91 夜半「(フレンチキス) ちゅっ…」  
92 夜半「(語り掛けるように) 私の歪な色でしか先輩の歪な色は補色できないから」  
93 夜半「先輩…(フレンチキス) ちゅっ…ちゅっ…ちゅっ…んちゅっ…んっ…(口を開ける) はああ…(デ  
94 イープキス)(鼻息多め) んっ…んっ…んっ…ちゅっ…ちゅっ…んふう…んっ…んっ  
95 …はああろんれろん…ぢゅるううう…ぢゅるん…」  
96 夜半「(口を離す) んっはあ…」

97 夜半「(吐息交じりで甘く命令口調) もっと舌出せ…」  
98 夜半「(舌を食む) はぁぁ…む」  
99 夜半「(ディープキス) っん…ん…ぢゆる…ぢゆるううう…ぢゅう…はぁ…れろんれろん…  
100 れろれろ…ぢゆるう…ぢゆっ…ぢゆっ…ぢゆっ…れろんれろん…はぁむん…ぢゆる  
101 うう…ぢゆるん…」  
102 夜半「(口を離す) んっはぁ…」  
103 夜半「(感情が高揚してくる) 先輩…もっと濁ろう…」  
104 (ディープキスをしながらセリフ)  
105 夜半「(ディープキス) ぢゆるうう…先輩…れろんれろん…んちゅう…ぢゆるううう…れろ  
106 れろ…んっ…ぢゅう…ぢゆるぢゅぢゅぢゅぢゅぢゅぢゅ…ぢゆる…ここすごく  
107 大きくなってる…ぢゆるううう…バッキバキ…ぢゅう…はぁ…れろんれろん…れろ  
108 れろ…ぢゆるう…ぢゆっ…ズボン下ろそうか…ぢゆっ…ぢゆっ…んっ…れろんれろ  
109 ん…はぁむん…ぢゆるうう…ぢゆるん…」  
110 (ディープキスここまで)  
111 (ここまで)  
112 (中・近)  
113 夜半「(艶めかしく悪戯っぽく) っはぁ…会社でおちんぽ放り出しちゃった…」  
114 (ここまで)  
115 (中・中)  
116 夜半「んっふふ…先輩はそのまま座って下さい…私がしゃがんで…」  
117 夜半、椅子に座っている先輩の股間の前にしゃがむ  
118 夜半「(艶めかしく楽しげに) っふふ…先輩の洗ってないおちんぽ嗅ぐの初めて…」  
119 (おちんぽの匂を鼻で吸う)  
120 (鼻吸う…オノマトペ…すん)

121 夜半「すん…すん…くっさあ♡…でも…すん…すん…すん…すん…すん…」

122 (臭くないの?)

123 夜半「ううん…臭いけど…すんすん…すんすん…はあ♡…おちんぼの匂いってすっごく…  
124 すんすん…すんすん…すんすんすん…っはあ♡」

125 夜半「先輩も匂い嗅がれておちんぼ…びくん…びくんって跳ねて♡…すん…すんすん…は  
126 あっ…くっさ…くっさ…はあ…くっさあ♡」

127 夜半「ひふふ…♡」

128 夜半、立ち上がり先輩の顔に近づく

129 (鼻で吸うここまで)

130 (ここまで)

131 (右・密着・有声音囁き)

132 夜半「(甘く洗脳するように) ねえ先輩…難しいこと考えちゃダメ…先輩は真面目さんだから…頭のネジ締めすぎなんです…だからほら…頭のネジをゆるゆるにして…脳内麻  
133 薬とぶとぶ溢れさせて…なんもわかんないお馬鹿さんになりましたよね…」

134 (ここまで)

135 (中・密着)

136 (ディープキス) (ディープキスしながらセリフ)

137 夜半「(セリフ優しく命令口調) っふふ…ちゅっ…はあ…れろんれろん…ちゅちゅ…んっ  
138 机の後ろに…はあ…れろんれろん…ちゅっ…ちゅるうっ…手まわせ…はむん…れろ  
139 れろ…れろんれろん…ちゅるう…」

140 (ディープキスここまで)

141 (ここまで)

142

143 (中・近)

144

145 夜半「**（艶めかしく）** つふふ…ネクタイで拘束してあげる」  
146 夜半「手…椅子の後ろに回せ♡」  
147 夜半「ほら…こうやって…」  
148 夜半「**（楽しげに）** で〜きた♡」  
149 夜半「**（楽しげにいたずらっぽく）** つふふ…手はネクタイで…足は脱ぎかけのズボンで身動  
150 き取れないね？」  
151 夜半「**（静かに認知させるように）** 先輩の姿…情けなくて…すごく無様…」  
152 夜半「**（艶めかしく蔑むように）** そのくせおちんぼはバッキバキに天井向いてぴっくんびっ  
153 くんして」  
154 **（こっまで）**  
155 **（左・密着・有声音囁き）**  
156 夜半「**（甘く促す）** ほら…おねだりしろ…」  
157 夜半「**（甘く蔑むように）** 夜半様僕のおちんぼめちゃくちやにしてくださいって」  
158 夜半「**（艶めかしく）** 腰へこらして…」  
159 夜半「**（甘く促す）** おちんぼめちゃくちやにしてくださいって」  
160 **（おちんぼめちゃくちやにしてください）**  
161 **（こっまで）**  
162 **（中・近）**  
163 夜半「**（わざとらしく楽しげに）** もう…仕方ないなあ♡」  
164 **（こっまで）**  
165 **（中・中）**  
166 夜半「**（艶めかしく）** じゃあまたあ…おちんぼに顔近づけてえ」  
167 夜半、椅子に座っている先輩の股間の前にしゃがむ  
168 **（おちんぼの匂を鼻で吸う）**

169 (鼻吸う…オノマトペ…すん)  
170 夜半「すん…すんすん…はあ、くっさ♡…すんすん…すんすんすん…めっちゃくさい♡」  
171 夜半「(恍惚したようすで)先輩のおちんぽ皮だるんだから…カリの周りに皮被さっ  
172 てるるところ…めっちゃくさい♡」  
173 夜半「(恍惚したようすで)すん…すんすん…はあ…すんすん…ちんかす溜まりくっさ♡…  
174 洗っても取れない感じの匂いしてる♡…すんすん…はあくっさ♡…くっさ…くっさ  
175 …くっさ♡」  
176 夜半「(恍惚したようす)はあ…なんでこんなくっさいの?♡すん…すんすん…すんすんす  
177 ん…ありえないくらい臭い♡」  
178 夜半「(楽しいに)あっ…すん…この臭いつて…すんすん…しろいびゆるびゆるの匂いだ♡」  
179 夜半「(にやっとしたようすで)寝る前オナニーして洗ってないでしょう?」  
180 (なんでわかったの?)  
181 夜半「(確認するよな)すん…すん…すんすんすん…えろ…すん…だって…すんすん…こん  
182 なえっろい匂いしてるから…すんすん…」  
183 夜半「んっはあ…」  
184 夜半「(恍惚したようすで相手の興奮を誘う)えっぐい匂いしてる♡」  
185 夜半「っふふ…(恍惚したようすで)ああ…すんすん…臭すぎ♡」  
186 (鼻で吸うここまで)  
187 (ぐっ…めんなさご)  
188 夜半「(甘く茶化す感じで)っふふ…簡単に謝っちゃって可愛いですね先輩は♡」  
189 夜半「(甘く促すように)ほら…この1日寝かせたくっさいおちんぽどうされたいの…」  
190 夜半「(艶めかしく悪戯っぽく)言わないと私おちんぽ嗅ぐだけ嗅いだら帰っちゃいます  
191 よご。」  
192 (そんな意地悪言わないでえ)



193 夜半「(甘く促すように) ほら…どうされたい?」  
194 (おちんぽ触ってめちゃくちゃにして欲しい…)  
195 夜半「(甘く嘲る) おちんぽ触ってめちゃくちゃにしてほしい?」  
196 夜半「(悪戯っぽく) じゃあはーい♡」  
197 夜半「(茶化すように) 鼻でおちんぽ触ってあげる♡」  
198 (おちんぽの匂いを鼻で吸う)  
199 (鼻吸う…オノマトペ…すん)  
200 夜半「(艶めかしく恍惚と) すん…すんすん…ああおちんぽ…すん鼻に擦り付けると…すん  
201 すん…鼻腔にくっさいおちんぽ臭…ぬっちより…んっはあ…くっさ…こびりついて  
202 くる…すんすん」  
203 夜半「(艶めかしく悪戯っぽく) つふふ…すんすん…手で扱ってもらえるって…すん…すん  
204 すん…思った?…すんすん…うれしいでしょ?…すん…鼻えっち♡…すんすん…」  
205 夜半「(甘く恍惚したようす) おちんぽ穴お鼻ですりすり♡…すりすり…すりすり…ちんさ  
206 きくっさ…はあ…すんすん…はあ…臭すぎ…すんすん…ほんとくっさい…すんすん」  
207 夜半「(艶めかしく悪戯っぽく) つふふ…なあにい?腰へこらせてえ…すんすん…おちんぽ  
208 と鼻と交尾…すんすん…じれったい?…つふふ…すんすん…だって先輩が触って欲  
209 しいって頼んだんだよお?」  
210 (鼻で吸うここまで)  
211 夜半「(甘く悪戯っぽく) あっ…もしかしてこっちだったかな?」  
212 夜半「(艶めかしく促すように) 先輩の大好きな乳首…♡」  
213 夜半「(艶めかしく) 鼻えっちなながら両乳首かりかりしてあげる」  
214 (オノマトペ…乳首かりかり)  
215 夜半「かり…かり…かり…かり…かり…かり…かり…かり…」  
216 夜半「(甘く命令口調) こおらあ…そんな腰急に反らせんな…」

217 夜半「**（甘く促すように）**んふふ…もう…私は顔動かさないから…乳首かりかりに合わせ腰  
218 へこらせて鼻と交尾しろ♡」  
219 **（オノマトペ…乳首かりかかり 腰へこへこ）**  
220 夜半「ほら…かり…かり…かり…かり…かり…かり…かり…かり…」  
221 夜半「へこ…へこ…へこ…へこ…へこ…へこ…へこ…へこ…へこ…」  
222 夜半「**（甘く嘲るように）**っふふ…お鼻とえっち気持ちいですかあ？…へこ…へこ…へこ…  
223 っておちんぼが鼻先に伝う度に痺れちゃう…」  
224  
225 夜半「**（甘く諭すように）**ゆっくり焦らされておちんぼと乳首ぼわわしてきちゃいますね  
226 え」  
227 夜半「**（甘く艶めかしく）**ほら…ゆっくり…カリから裏筋をつーって…」  
228 夜半「へこ…へこ…へこ…へこ…へこ…へこ…へこ…へこ…」  
229 夜半「かり…かり…かり…かり…かり…かり…かり…かり…」  
230 **（おちんぼの匂いを鼻で吸う）**  
231 **（鼻吸う…オノマトペ…すん）**  
232 夜半「すん…すんすん…はあ…先輩の1日パンツで熟成された白いびゆるびゆる漬けおち  
233 んぽ…すんすんすんすん…くっさあ…しかも…すんすん…とろ火でマゾミルク煮込  
234 んで…すんすん…えろくっさい…くっさ…くっさい…んはあ…」  
235 夜半「すんすん…おちんぼ穴…くぱあって…すんすんすんすん…えっちすぎ…すんすん…  
236 あっ…我慢汁出てきたよお？…鼻についちゃう…ああっ」  
237 **（鼻で吸うここまで）**  
238 夜半「**（艶めかしく促すように）**先輩見て？私の鼻にい…先輩のおちんぼ汁ついてるの…上  
239 下するたびに鼻にねっちょって…えっち…っふふ…」  
240 夜半「**（甘く意地悪っぽく）**ああ…意識したらおちんもつとあつあつになったあ…」

241 (っ)まで)

242 夜半、立ち上がって顔を先輩の顔に近づける

243 (中・近)

244 夜半「(甘く嘲る) つふふ…こんなに情けない状況なのにおちんぼパンッパンですね♡」

245 (ここまで)

246 (中・密着)

247 夜半「(甘く促す) 先輩? ほら…私の顔にいたちんぼ汁綺麗に舐めとってください?」

248 夜半立上り先輩の顔に自分の顔を近づけて、鼻についた我慢汁を舐めとらせる

249 夜半「んっ…はあ…」

250 夜半「(甘く諭すように) つふふ…おいしい?」

251

252 (フレンチキス)

253 夜半「ちゅっ…ちゅっ…ちゅう…んっ…ちゅ…ちゅっ…」

254 (フレンチキスここまで)

255 夜半「口開けろ…」

256 (ディープキス\ディープキスをしながらセリフ)(甘支配的に)

257 夜半「はあああ…ぢゆるううう…ぢゆるう…ぢゆるるうう…はあ…んあ…ぢゆるうう…」

258 (乳首を指でカリカリ責めすることを強調)

259 夜半「れろんれろん…れろれろ…はあ…乳首…びんっびん…れろん…ぢゆるう…指先…ぢ

260 ゆるう…れろれろ…こりこりって…れろれろ…れろんれろん…れろんれろん…ぢゆ

261 るう…変態マゾちくび…ぢゆるう…れろんれろん…好きい?…ぢゆるう…ぢゆるる

262 るるう…ほら…れろんれろん…こりこり…れろれろ…ぢゆるるうう…こりこり…れ

263 ろんれろん…ぢゆるううう…」

264 (亀頭の先端を指先でカリカリ責めすることを強調)

265 夜半「んはあ…れろんれろん…ほら…亀頭の先端も…れろん…指先でカリカリしてあげる  
266 …れろんれろん…はあむん…カリカリ…れろんれろん…ぢゆるう…カリカリカリ…  
267 れろんれろん…はあむん…んふふっ…はあむ…めっちゃ腰へこりだしてる…れろん  
268 れろん…ぢゆるうう…れろんれろん…ぢゆるうう…ぢゆるる…ぢゆるうう…はあむ  
269 …んもう…顔動かすな…」  
270 夜半「ぢゆるううう…んはあ…ぢゆる…ぢゆるうう…ぢゆるううう…ぢゆるうううう…  
271 つはあ…ちんカリと…ちくカリされて…れろんれろん…ぢゆるうう…腰へこ止まん  
272 ない…ぢゆるうう…れろんれろん…マージ♡…ぢゆるううう…ぢゅっぽん」  
273 夜半「(舌を吸いながら口を離す) つはあ…」  
274 (ディープキスここまで)  
275 (ここまで)  
276 (中・近)  
277 夜半「(甘く絆すように) 情けないですね♡」  
278 夜半「(甘く絆すように) つふふ…太腿小刻みに震わせて…あっ♡あっ♡あって喘ぎだ  
279 しちゃって…ちんカリとちくかりに浸って…口ぽかあってあけてえ…快感に惚けて  
280 る顔」  
281 (ここまで)  
282 (右・密着・無声音囁き)  
283 夜半「(甘く)(恋愛感情を含む) 好きだよ…」  
284 (ここまで)  
285 (右・密着・有声音囁き)  
286 夜半「(甘く促すように) もっと快感の波をぷかぷか泳げ」  
287 夜半「(焦らすようにゆっくり) かり…かり…かり…かり…かり…かり…かり…」  
288 夜半「(甘く絆すように) つふふ…ほら…お顔はおちに委ねて力抜け…」

289 夜半「(焦らすようにゆっくり) かり…かり…かり…かり…かり…かり…かり…」  
290 夜半「(じらすようにゆっくり) かりかり…かりかりかり…かりかりかり…」  
291 夜半「(甘く絆すように) つふふ…先輩は私のおちちの甘とろい匂い大好きですもんね…」  
292 夜半「(甘く優しく) もっと押し付けてあげる…」  
293 夜半「(甘く優しく) ほら…ぐうって…」  
294 (苦しい…)  
295 夜半「(優しく嘲る) つふふ…ふがふが言って聞こえない♡」  
296 夜半「(焦らすようにゆっくり) ほら…かり…かり…かり…かり…かりかりかり…かり  
297 かりかりかり」  
298 (ここまで)  
299 夜半、先輩の埋めている顔を一旦離す  
300 (右・近)  
301 夜半「ん…」  
302 (ここまで)  
303 (中・近)  
304 夜半「(わかってるけど聞く感じで) つふふ…ん?どうしました?」  
305 (苦しい)  
306 夜半「(茶化すようにわざとらしく) 苦しかったの?…じゃあ…やめときます?」  
307 (もっとしてほしいです…)  
308 夜半「(甘く嘲る) っはは…苦しいけどもっとして欲しいんだ?」  
309 夜半「(甘やかすように) 良いですよお…もっとよわよわになっちゃいましょうねえ♡」  
310 (ここまで)  
311 (左・密着・有声音囁き)  
312 夜半「(甘やかすように) おいでえ…ぎゅううう…」

313 夜半「(焦らすようにゆっくり) かり…かり…かり…かり…かり…かり…かり…」  
314 夜半「(焦らすようにゆっくり) かりかり…かりかり…かりかりかり…」  
315 夜半「(誘導するように) 先輩?…仕事の苦しいとお…今の苦しいどっちが幸せです?」  
316 (ふが「今」)  
317 夜半「(落ち着いた様子) 今?」  
318 夜半「(確認するように) 絶対今ですよね」  
319 夜半「(甘く諭すように) 先輩?…せっかく苦しむんだたら…幸せなほうに体を委ねまし  
320 ようよ…」  
321 夜半「(焦らすようにゆっくり) かり…かり…かり…かり…かり…かり…かり…」  
322 夜半「(焦らすようにゆっくり) かりかり…かりかり…かりかりかり…」  
323 夜半「(甘く優しく) つふふ…おちちの中で顔もぞもぞして気持ちよさそう♡」  
324 夜半「(甘く絆すように) ねえ先輩?このまま幸せ堕ちしましょう…」  
325 (こゝまで)  
326 (中・近)  
327 夜半「(いふふ…先輩?)」  
328 夜半「(艶めかしく) 見て?指輪っか♡」  
329 夜半、指輪っかを見せつけるように舐める  
330 夜半「(艶めかしく) れろんれろん…えゝ…れろれろれん」  
331 夜半、先輩に寄りかかり指輪っを作った右手をちんぽに先に固定し(肘を立てて太腿  
332 辺りで固定)、左腕は肘を机にに固定し指先を乳首を弄れる体勢になる  
333 (右・近)  
334 夜半「(甘く蔑むように) つふふ…ほら…唾液ぐっちょぐちよ指輪っか作ってあげたから…  
335 思う様に動きなよ…」  
336 夜半「(煽るように) つふふ…ああ…ほら…きつきつの指輪っか肉…おちんぽ突きあげて…



361 夜半「(腰振りを煽るように)先輩もっとなと激しく突いて…おちんぼ指輪っかに突き  
 362 刺し♡」  
 363 夜半「(洗脳するように煽る)指輪っかまんこ気持ちいい…乳首ずっとなりかりされて気持ち  
 364 ち…」  
 365 夜半「(洗脳するように煽る)ほら…おちちの甘い優しい匂い…鼻腔みちみちにして…脳み  
 366 そたふたふにして…」  
 367 夜半「(甘く解らすように)これが幸せなんだって脳みそにわかれせましょう？」  
 368 夜半「(甘く諭すように)嫌なことから逃げたって良いんです…誰も先輩のことなんて見て  
 369 ませんから」  
 370 夜半「(甘く優しく)でも私はちゃんと先輩のこと見てあげる…」  
 371 夜半「(甘く優しく)今だって偽まんこに必死になって腰振って…口半開きでおちちに顔押  
 372 し当てながらふがふが言ってる情けない姿だって…」  
 373 夜半「(甘く優しく)好きですよ？」  
 374 (艶めかしく自分が我慢できないようすで)  
 375 (ここまで)  
 376 (左・近)  
 377 夜半「ねえ…指輪っかじゃじれったいでしょう？」  
 378 (ここまで)  
 379 (左・密着・有声音囁き)  
 380 夜半「先輩の好きな乳首弄りながら…亀頭くちゅくちゅで壊してあげる…」  
 381 オノマトペ目安…BPM160♩ ♪||くちゅ  
 382 夜半「んっ…ほら…くちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅ…くちゅくちゅ  
 383 くちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅ…」  
 384 夜半「(茶化すように)さっきから亀頭ばかりでヤバイ？」





409 (右・近)  
 410 夜半「(甘く煽るように) 亀頭捏ねくり回されてびゅうびゅうお漏らししちゃう？」  
 411 夜半「(甘す嘲る) こんな情けない姿勢して漏らすんだ…」  
 412 夜半「(甘く蔑むように) お漏らしちんぽの雑魚ちんぽさんになっちゃいますけど？」  
 413 夜半「(甘く煽るように) ん？我慢できない？おちんぽの先からびゅうびゅうしちゃう？」  
 414 夜半「(甘く煽る) イクイクする？」  
 415 夜半「(甘く煽る) イクイクイク♡イクイクイクイク♡」  
 416 夜半「(甘く煽る) ほらおちに顔埋めたままイクイクイクイクうって♡」  
 417 夜半「(可愛いと思い) つふふ…赤ちゃん見たい♡」  
 418 (右・密着・有声音囁き)  
 419 夜半「(甘トロく) ほら…私のおちちの中でイクイクイクイク♡」  
 420 オノマトペ目安…BPM160♩ ♩くちゅ  
 421 夜半「くちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅ…くちゅくちゅくちゅくちゅ  
 422 くちゅくちゅくちゅくちゅ…」  
 423 夜半「くちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅくちゅ…くちゅくちゅくちゅくちゅ  
 424 くちゅくちゅくちゅくちゅ…」  
 425 夜半「(わざとらしく) え？ほんとにイク？つふふ…じゃあ…」  
 426 夜半「(わざとらしく) イッ…………ちゃだめ♡」  
 427 (こっまど)  
 428 (中・近)  
 429 夜半、先輩の顔をおっぱいから離す  
 430 夜半「(樂げに恍惚に) つふふふ♡先輩鮮魚みたいにびっくんびっくんしちゃって♡」  
 431 夜半「(甘くわざとらしく) 出したかったよね？つらいよね？悲しいよね？」  
 432 夜半「(甘く諭すように) だけど…幸せだよね？」

433 (うん)

434 夜半「(楽しいげに) つふふふ…そっか」

435 (楽しいげに好きな気持ちが前面に出ている)

436 夜半「でもお先輩の…惚けた顔…ムカつくんで…お仕置きです♡」

437 (え?なんで?)

438 夜半「(楽しいげに) なんてって…」

439 (ここまで)

440 (右・密着・有声音囁き)

441 (愛の告白と同じ気持ちで)

442 夜半「そんな蕩けきった顔…私にしか見せないんだって思ったら…ボコボコにしたくなる」

443 (ここまで)

444 (中・密着)

445 夜半「先輩…(口にフレンチキス) ちゅっ」

446 (ディープキスをしながらセリフ)

447 夜半「(フレンチキス) ちゅっ…ちゅっ…(ディープキス) れろんれろん…んっ…れろんれ

448 ろん…ぢゆるうう…下脱ぐね…ちゅっ…はむん…れろんれろん…ぢゆるうう…は

449 むん…んはあ」

450 夜半「つふふふ…ぢゆるうう…パンツも…れろんれろん…れろれろ…ぢゆるうう…んは

451 あ」

452 (ディープキスここまで)

453 (ここまで)

454 (中・近)

455 夜半「(自分が脱いでさらに勃起してうれしい) つふふ…先輩…おちんぽ起ちすぎ♡」

456 夜半「(艶めかしく) ねえ先輩…このまま椅子に縛られたまま…」

457 夜半、先輩の上にまたがる。(ここからは椅子で座位をする)(足は地面につきます)

458 夜半「(艶めかしく)んしょっ…先輩の首に手を回して…足をまたいで…っと…もう片足も

459 …んしょっこと」

460 夜半「(茶化すように) つふふふ…先輩完全ホールドされちゃいましたね♡」

461 夜半「つふふ…(フレンチキス)んちゅっ…(恍惚として) ねえ…おまんこのあつあつの湿気

462 があ…おちんぼの先っぱに伝わってるのわかります?」

463 夜半「(恍惚として) あと3ミリ私が腰落としたら…生ハメ交尾♡…こんな無様な姿です

464 んです…」

465 夜半「(恍惚として) 先輩は椅子に座って縛られながら…上にまたがられて…逆レイプみた

466 いに犯されるんです」

467 (本当に告白的な意味合いで)

468 夜半「好き?」

469 (好きです)

470 夜半「(はぐらかすように) つふふ…ばーか」

471 夜半、腰を落としおちんぽを挿入しようとする

472 夜半「(恍惚して)ん…んっ…はあ…あっああ…ああ…先輩…おまんこぐちよぐちよなのわか

473 ります?」

474 夜半「(ゆっくり探るように) このまますんなり入りそう…」

475 夜半「(感じながら少し探るような感じで) んっ…亀頭の先端にゆちよって…んっ…あっ…

476 先輩のおちんぽほんとヤバいくらいばんっばんだから…ほぐした方が良さそう…」

477 夜半「(艶めかしく) ん…先輩の亀頭で…おまんこほぐしますね…」

478 夜半「(探るように) あっ…ん…ほら…亀頭の先端から半分くらいまで…ゆっくり…」

479 夜半、亀頭の半分まで上下に腰を振る

480 夜半「(静かに感じる) あっ…あっ…あっ…あっ…んっ…」

481 夜半「**（艶めかしく）** いつも先輩…雑魚ちんぼのくせに…いきり起って…気持ちい…」  
482 夜半「**（茶化すように）** つふふ…そんなに…私と…んっ…おまんこしたかったんだ♡」  
483 夜半「**（樂しげに）** でもまだ亀頭の半分だけだね」  
484 夜半「**（静かに感じる）** …んっ…あっ…あっ…ああ…んっ」  
485 夜半「**（甘く嘲る）** じれったい？…つふふ…だってずっと亀頭いじめられてたもんねえ…」  
486 夜半「**（からかうように）** でも…先輩が本氣勃起させるからわるいんですよ？」  
487 夜半「**（子どもに甘く言うように）** ごめんなさいは？」  
488 **（ごめんなさい）**  
489 夜半「**（甘く嘲る）** んふふ…すぐに謝っちゃって♡可愛い♡」  
490 夜半「**（からかうように）** じゃあ素直な子には…ご褒美♡…あげちゃっおっかなあ…♡」  
491 夜半「**（艶めかしく）** ほら…顔上向けて…そう…」  
492 夜半「**（艶めかしく）** つふふ…こぼすなよ？」  
493 夜半、先輩の顔に唾を垂らす  
494 夜半「**（垂らす）** んあゝっ…**（口に残ってる唾を吸い上げる）** じゅるうう」  
495 夜半「**（甘い感じで）** んふふふ…良く受け止めれました♡」  
496 夜半「**（甘い感じで）** ほら…こっち向けろ」  
497 夜半、先輩の顔に唾を吐き出す  
498 夜半「**（唾を口の中に溜める）** んゝ…ぐちゅぐちゅぐちゅ…**（顔に吐きかける）** べっ」  
499 **（こっまで）**  
500 **（中・密着）**  
501 **（顔舐め／吐息多め）**  
502 夜半「つふふ…んあー…れろんれろんれろん…はむん…はむはむ…れろんれろん…  
503 じゅるうう…えゝ…れろんれろん…じゅるうう…」  
504 夜半「鼻の穴も舐めてあげる…えー…れろんれろん…れろんれろん…れろんれろん…じゅ



529 じ…ちゅこちゅちゅこ」  
530 夜半「**（甘く茶化すように）** つふふ…見つめ合っていると感度上がっちゃいますよね」  
531 先輩目を逸らそうとする  
532 夜半「**（甘くたしなめる）** こら…目逸らすな…逸らしたら止めるぞ？」  
533 夜半「**（甘く）** んふふ…い子」  
534 夜半「かりかりかり…かりかりかり…かりかりかり…かりかりかり」  
535 夜半「**（艶めかしく）** つふふ…目とろ〜んってして…さっきからおちんぼびくんびくんって  
536 …」  
537 夜半「**（艶めかしく）** ねえ先輩？…先輩がずっと本気勃起だからおまんこパンパンできませ  
538 んよ。」  
539 夜半「**（甘く促すように）** なので…ネクタイ緩めてあげるから…自分で竿コキしてください  
540 っ〜♡」  
541 夜半「**（甘く）** おまんこで亀頭ちゅこられて…乳首捏ねくり回されて…唾の匂い嗅ぎながら」  
542 夜半「**（甘く嘲ながら）** 自分の手で竿コキ♡」  
543 **（こっまじ）**  
544 **（中・密着・有声音囁き）**  
545 夜半「**（甘く蔑む）** つふふ…想像しただけでまたちんこパキせんな♡」  
546 **（中・近）**  
547 夜半「**（甘く煽るように）** つふふ…好きに扱いて良いですけど…」  
548 夜半「**（甘く命令）** 前立腺意識して…常にピクつかせろ♡」  
549 夜半「**（甘く嘲るように）** それから…私がイケって許可するまで射精しないでくださいね？」  
550 **（こっまじ）**  
551  
552 **（やや左・密着・有声音囁き）**





577 (やや右・近)  
578 夜半「**甘く嘲る**」つぶふ…おまんころっところであつあつの汁…おちんぽに垂れて…天然  
579 の潤滑油になつてちんシコ捗っちゃいますね」  
580 夜半「**艶めかしく**」ほら…とろまん汁を…乳首にもぬりぬり…つぶふ…感度上がりました  
581 ね」  
582 (ここまで)  
583 (中・近)  
584 夜半「**甘く促すように**」ほら…乳首かりかり意識してえ…私の目みてえ？」  
585 夜半「**甘く煽るように**」んあーって舌出せ…」  
586 (ここまで)  
587 (中・密着)  
588 (ディープキス／吐息多め／キスをしながらセリフ)  
589 夜半「んぢゆるるるるううう…ぢゆるん…ぢゆるるるる…じゆるん…んふう…ぢゆるう  
590 うう…ぢゆるん…えー…前立腺意識しろ…んはあ…ぢゆるるるるううう…ぢゆるん  
591 …ぢゆるん…ぢゅちゅん…ぢゆるん…ぢゆるぞぞぞ…しぢゆるるん…んはあ…乳  
592 首がぷくうって膨らんで…ぢゅう…づぢゆるるるるううう…ぢゅぢゅ…ぢゅぞぞぞ  
593 ぞぞ…脳みそぶわぶわさせて…ぢゆるん…れろれろれろ…ぢゆるううう…空イキし  
594 ろ…ぢゆるうう…んふう…ぢゆるんぢゆるん…ぢゅぞぞぞ…ぢゆるうう…れろん  
595 れろん…ぢゆるうう…んはあ…ぢゆるう…ぢゆるるるるう…ぢゆるん…んはあ」  
596 (ディープキスここまで)  
597 (ここまで)  
598 (中・近)  
599 夜半「**甘く尋ねる**」つぶふ…犯されながらべろちゅー気持ちいい？」  
600 (もう一回して…)

601 夜半「可愛いと思いながら」 つふふ…もう一回？」  
602 夜半「もったいぶりがら」 つふふ…仕方ないなあ…」  
603 夜半「甘くたしなめる」 そのかわり…射精イキはダメだからね？」  
604 （ここまで）  
605 （中・密着）  
606 夜半「甘く」 舌もってべーって出せ」  
607 （ディープキス／吐息多め／キスをしながらセリフ）  
608 夜半「んぢゆるるるるううう…ぢゆるん…ぢゆるるる…じゆるん…んふう…ぢゆるう  
609 うう…ぢゆるん…えー…乳首気持ちい…んはあ…ぢゆるるるるううう…ぢゆるん…  
610 ぢゆるん…ぢゅちゅん…ぢゆるん…ぢゆるぞぞぞ…しぢゆるん…んはあ…乳首  
611 イキ…ぢゅう…づぢゆるるるるううう…ぢゅぢゅ…ぢゅぞぞぞ…脳みそぶわぶ  
612 わさせて…ぢゆるん…れろれろれろ…ぢゆるううう…空イキしろ…ぢゆるうう…ん  
613 ふう…ぢゆるんぢゆるん…ぢゅぞぞぞ…ぢゆるうう…れろんれろん…ぢゆるうう  
614 …んはあ…ぢゆるう…ぢゆるるるう…ぢゆるん…ぢゆるん…ぢゅぞぞぞ…んはあ  
615 …れろんれろん…れろれろれろ…えー…ぢゆるん…ぢゆるるる…ぢゆるん…じ  
616 ゆるん…ぢゅぽん…んっ…じゆるう…ぢゅっううう」  
617 夜半「っはあ…」  
618 （ディープキスここまで）  
619 （ここまで）  
620 （中・近）  
621 夜半「甘く嘲る」 つふふ…もう涎べつとべと♡」  
622 夜半「甘く命令口調」 ほらちんシコ止めんな♡」  
623 夜半「甘く楽しいげに」 んふふ…軽く空イキしたのにちんシコ止めてもらえないのヤバイで  
624 すね♡」



649

650 (おちんぽ気持ちい。ちん先おまんこに犯されておちシコさせられるの、やっべ。乳首

651 もかりかり凄いのずっと甘いおちんぽ、甘トロにさせられて頭おかしく、やっべ、ダ

652 メ鼻の穴もすんすんする度、唾くっさ、脳みそ蕩ける)

653 夜半「おっ♡おっ♡おっ♡おっ♡おぢんぽぎほちい♡おっ、おおおおんっ♡

654 ぢんぽぎおまっ…んほお♡…こにい…おかしやれてえ…おっ♡おっ♡お

655 ほお♡ぢんじごじやじえられるの…んっ…おおおオオオん♡やっべ♡ぢぐ

656 びもお…かりかり…しゅごいのお…じゅっとあまいのお…ぢっぢんぽお♡

657 あまくところにしやせられえてえ…んふう…あたみゃ…おかじぐ…んほおおっ♡

658 やっべ♡おっ、おっ♡らめ…はにゃのあにゃも…すんすんしゆるたびい…つば…

659 くっさ♡おっ、おっ、おっ、おっ、おっ、おおおん♡のうみしよとろけりゅう♡お

660 っ、おほお♡おっ、おっ、おっ、おっ、おっ、おおおん…イグ…イグ、イグ…や

661 っべ♡イグ♡」

662 夜半「(甘く煽る) っふふ…亀頭が射精寸前って感じなんですけどお…」

663 夜半「(甘く煽る) イクイクする？ イグ イグ イグ イグう♡って」

664 夜半「(少し馬鹿にする感じで) っふふ…下品におねだりできたらイケるかもしれないよ？」

665 (こっまぐ)

666 (やや右・密着)

667 夜半「(甘く) ほら… イグ イグ イグ イグ イグう♡ イグ イグ イグ イグ イ

668 グう♡」

669 夜半「(艶めかしく) えーって舌だして…」

670 夜半「(甘く煽る) イグ イグ イグ イグ イグう♡ イグ イグ イグ イグ イグ

671 う♡」

672 夜半「(甘く煽る) イクイクしたい？そんな無様な姿で犯されながらイキたい？」

673 夜半「**（甘く煽る）**半分オナニーみたいなさっこいマゾセックスでイク？」

674 夜半「**（甘く蔑むように）**　っふふ…ほら…おちんぼ気持ちいい…情けないセックス気持ちいい…

675 オスとしての自尊心崩れる…こんな恥ずかしいセックスオスとしてありえない」

676 夜半「**（好きと思いながら）**　でも…こういう方が先輩は好きですもんね」

677 夜半「**（恍惚として）**　っふふ…私も好き…だからもっと情けないところ見せろよ」

678 夜半「**（甘く煽る）**　ほら…イクイクイクイク…イクイクイクイク…でる…でるでるでるでる  
679 …びゅるびゅるしゅる…びゅるびゅるイクイクイクイクイクイクイクイクう♡」

680 夜半「…はっいストップ♡」

681 **（こっまど）**

682 **（中・近）**

683 夜半「**（可愛いと思いいしげに）**　っふふ…そんな悲しい顔しないでください」

684 夜半「**（少し馬鹿にして）**　でもイキたいよね？♡」

685 夜半「**（甘く命令的に）**　だったら…もっと懇願しながら扱け」

686 夜半「**（甘く支配的に）**　っふふ…ほら…私の目見ながら…」

687 夜半「**（甘く支配的に）**　イキたいです…イカせてくださいって懇願しろ」

688 **（イキたいです）**

689 夜半「**（甘く意地悪く）**　っふふ…従順ですねぇ…」

690 夜半「**（甘く煽るように）**　もう…おまんこやわこくなつて…少しおちんぼ突きあげたらにゅ  
691 ちゅうって奥まではいるのわかってるくせに♡」

692 夜半「**（甘く煽るように）**　変態行為好きすぎて止まんないだよね？こんなのをっち過ぎて止  
693 められないんだよね？っふふ♡」

694 **（こっまど）**

695

696 **（やや左・密着・有声音囁き）**



- 721 (顔舐め／吐息多め)
- 722 (もう…しこしこ手緩めるな…鼻の穴…)
- 723 夜半「はあむ…れろれろれろれろ…れろんれろんれろん…んふう…もう…しこしこ
- 724 手え緩めんな…れろれろれろ…はあむ…れろんれろんれろん…はにゃのあに
- 725 や…れろれろれろれろれろれろれろれろれろ…ぢゆるうううつ…はあむん」
- 726 夜半「っんはあ…」
- 727 (耳舐めここまで)
- 728 (ここまで)
- 729 (中・近)
- 730 夜半「(甘く嘲る) つふふ…ほら…すんすんって…くっさい唾嗅いで…」
- 731 夜半「(甘く楽しげに) んふふ…んゝって何唸ってるんです？」
- 732 夜半「(甘く楽しげに) 嗅いだらイクの早くなる？」
- 733 夜半「(可愛いと思いつながら) つふふ…マージ♡」
- 734 夜半「(甘く煽るように) ほら…イクイクしたいならお願いしてみたらどうです？」
- 735 夜半「(甘く煽るように) イクイクさせてくださいって」
- 736 (イクイクさせてください)
- 737 夜半「(可愛いと思いつながら) つふふ…良く言えました♡」
- 738 (ここまで)
- 739 (やや左・密着)
- 740 夜半「はーいじゃあ…イクイクイクイクイクイクイクうゝ♡」
- 741 夜半「(甘く煽るように) ほら…ちゃんと言わなきゃダメですよ？」
- 742 夜半「イクイクイクイクイクイクイクイクうゝ♡」
- 743 夜半「(甘く馬鹿にするように) 逆レイプセックスイキしちゃいますうって」
- 744 夜半「(甘く馬鹿にするように) オスの尊厳…精子と一緒に廃棄しますうって」

745 夜半「(射精を促すよに感情高く) イグ イグ イグ イグ イグ イグ イグ」  
746 夜半「(甘く意地悪く) イ〜…つかい止めろ♡」  
747 (ここまで)  
748 (中・近)  
749 夜半「(甘く嘲る) つふふ…ふわあって…」  
750 夜半「(可愛いと思いがら) そんな泣きそうな顔しないでください」  
751 (ここまで)  
752 (やや右・密着・有声音囁き)  
753 夜半「(甘く優しく) ボコしたくなる」  
754 (ここまで)  
755 (中・密着)  
756 夜半「(恍惚として) はあ…先輩…(フレンチキス) ちゅっ」  
757 夜半「(甘く優しく) つふふ…好きですよ?」  
758 夜半「(甘く優しく) つふふ…情けなくて頼りがいのない先輩の方が私は好きですよ…」  
759 夜半「(つふふ…(フレンチキス) ちゅっ…(ディープキス) ちゅるうう…っんはあ…」  
760 夜半「(甘く命令的に) えーって舌だして…おちんば扱け♡」  
761 (ディープキス\吐息多め)  
762 (先輩…好き…好き好き…好き…もう亀頭パンパン…おまんこに白いのびゅうびゅう  
763 したい?)  
764 夜半「んっ…ちゅるううううっ…ちゅるるううう…ちゅぼちゅぼ…ちゅるんちゅるうう  
765 うう…ちゅるうう…ちゅるう…ちゅる…ちゅるうううう…しえんぱあい…しゅき  
766 …っん…ちゅる…ちゅるうう…しゅきしゅきしゅき…ちゅるん…ちゅるん…ずちゅ  
767 う…はあ…しゅき…んちゅう…ちゅるうう…はあ…もう…ちゅるん…亀頭…ちゅる  
768 ううう…ぴんぴん…じゅるん…ちゅるん…ちゅるううう…ちゅちゅう…おまん



769 こに…ぢゆるう…しろひの…ぢゅう…ぢゆるううう…びゅうびゅう…んちゅ…ひた  
770 いっ…ぢゆるうちゅうん…」  
771 夜半「っんはぁ♡」  
772 (ディープキスここまで)  
773 (ここまで)  
774 (中・近)  
775 夜半「(恍惚として) つふふ…もう限界そう」  
776 夜半「(甘く) お射精したい？」  
777 夜半「(前に教えたよねという感じで) ねえ…お射精したい時は？」  
778 夜半先輩の顔に唾を吐く  
779 夜半「(口に唾液を溜める) ぐちゅぐちゅ…んー…(唾を吐く) ぶっ…」  
780 (おちんぽイクイクさせてください)  
781 夜半「(可愛いと思いながら) つふふ…ちゃんと言ってえらいね」  
782 夜半「(可愛いと思いつながら) 唾吐かれてお射精懇願するとかほんと可愛い」  
783 夜半「(甘く促すように) ね？私のおまんこに…先輩の情けないザーメンいっぱいびゅ  
784 るぴゅるしようね♡」  
785 (ここまで)  
786 (やや左・密着・有声音囁き)  
787 夜半「(甘く命令口調) ほら…もつと扱け♡」  
788 オノマトペ目安：BPM180＝♪ ♪＝しこ/かり  
789 夜半「しこしこしこしこしこしこしこしこし…しこしこしこしこしこしこしこし…しこし  
790 こしこしこしこしこしこし…しこしこしこしこしこしこしこしこしこし」  
791 夜半「乳首も…かりかりかりかりかりかりかり」  
792 夜半「(甘く煽る) あぁ…ヤバいねえ…もう金玉きゅってなってお射精準備しちゃて」

793 夜半「**（甘く煽る）**金玉でグツグツ煮たぎらせたドロドロ濃厚マゾザーメンおまんこの中に  
794 全部ひり出せ」  
795 夜半「**（甘く煽る）**私のおまんこに中出し」  
796 夜半「**（甘く煽る）**びゆる…どぷっ…ぶびゅっって子宮溢れさせてよ」  
797 夜半「**（不意に腰が動いて感じる様子で）**っん…あっ♡あっ♡あっ♡あっ♡あっ♡」  
798 **（こっまど）**  
799 **（中・近）**  
800 夜半「**（甘く嘲る）**急に腰ふりだして…オスの本能呼び起こしちゃったかな？」  
801 夜半「**（甘く優しく）**っふふ…そんな先輩も好き」  
802 夜半「**（甘く優しく）**私と赤ちゃん作りたくなかった？」  
803 夜半「**（甘く優しく）**孕ませたい？」  
804 夜半「**（甘く優しく）**おまんこぶにザー汁ぶちまけたい？」  
805 夜半「**（恍惚として）**っふふ…こんな濃厚なセックス…一発で赤ちゃんできそう♡」  
806 夜半「**（甘く優しく）**でも…先輩となら良いですよ？」  
807 夜半「**（甘く優しく）**私は先輩の弱い部分も変態でマゾな所も全部好きですよ？」  
808 夜半「**（甘く優しく）**っふふ…」  
809 **（こっまど）**  
810 **（やや右・密着・有声音囁き）**  
811 夜半「**（恍惚として切ないようす）**あっ♡…あん♡先輩好き…好き好き…」  
812 夜半「**（恍惚として）**もっと…もっと…ほら…扱いて」  
813 夜半「イクイクイクイクイクイクイクイクイクうって」  
814 夜半「**（甘く優しく）**夜半のまんこにマゾザーメンたふたぷにしてやるうって」  
815 夜半「**（甘く優しく）**っふふ…ああ…ほんとに亀頭くばあって限界そう」  
816 夜半「ほら…イクイクイクイクイクイクイクイクイクイク」

817 夜半「(射精を促すように) つふふ… イグ イグ イグ イグ イグ イグ  
 818 って扱け」  
 819 オノマトペ目安：BPM140 ♪＝ｼﾝｼﾝ  
 820 夜半「ｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝ…ｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝ…ｼﾝｼﾝ  
 821 ｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝ…ｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝｼﾝ」  
 822 (ｼﾝｼﾝまど)  
 823 (中・密着)  
 824 夜半「(甘く優しく) つふふ…好き…」  
 825 夜半「(フレンチキス) ちゅっ…」  
 826 (ｼﾝｼﾝまど)  
 827 (中・近)  
 828 夜半「(恍惚として) ほら…先輩のイク時の顔…見ててあげる」  
 829 夜半「(恍惚として) 私の目見て…」  
 830 夜半「(恍惚として) 私の目見ながら『夜半好きって』言いながらお射精するの…」  
 831 夜半「(甘く命令的に) ほら…目ちゃんと見て…扱け」  
 832 夜半「(恍惚として) つふふ…あっ♡はぁあん♡あっ♡あっ♡」  
 833 夜半「(高揚して) 好き…好き好き好き…」  
 834 夜半「(高揚して) 好き好き好き好き好き好き好き好き好き」  
 835 夜半「(高揚して) あぁ…先輩のマゾザーメンで子宮たふたふにして」  
 836 夜半「(高揚して) 好き…好き好き好き好き好き好き好き好き好き」  
 837 夜半「(甘く高ぶって) 好き…」  
 838 夜半「(高揚して) あぁ私もちよっとヤバいかもです」  
 839 夜半「(高揚して) はぁ…イク…イクイクイクイクイクイクイクイク」  
 840 夜半「(高揚して) アクメくる…やっぱいのくる…」

841 夜半「(イキ寸前の感じで) はあ… イグ イグ イグ イグ イグ イグ イグ  
842 夜半「(高揚して) ねえ…先輩も…限界ですよね…」

843 夜半「(恍惚として) つふふ…ほら一緒にイクイクしましょうね」

844 (先輩のことが好きという感情を爆発させて、イキながら煽りたおして下さい)

845 夜半「イクイクイクイクイクイクイクイクイクイク」

846 夜半「おまんこイク♡…おまんこアクメくる…」

847 夜半「先輩好き…好き好き好き好き好き好き好き好き好き」

848 夜半「イクとこ見てて？」

849 夜半「イクとこ見ててあげるから」

850 夜半「イグ イグ イグ イグ イグ イグ イグ イグ」

851 夜半「イグ イグ イグ イグ イグ イグ イグ イグ」

852 (っっまじ)

853 (中・密着)

854 夜半、オーガズム手前

855 夜半「イグウウウウウウウっ♡」

856 夜半、手を払いのけて、自ら腰を振って精子を搾り取る

857 夜半「ああ♡手どけろおちんぽ奥までぶっ刺してあげる♡」

858 夜半「ああ…好き好き好き好き好き好き好き好き」

859 夜半「先輩のアクメ顔しゅっ♡」

860 夜半「ほら…金玉から全部精子ひりだせ♡」

861 夜半「だせ…だせだせだせだせ…変態交尾射精しろ」

862 夜半「ああこんな…キモ雑魚アクメ決めてるのに…好き」

863 夜半、オーガズムに達する

864 夜半「好き好き好き好き好き好き好き好き好き好きいい♡」

865 (ここまど)

866 (中・近)

867 夜半、先輩ともにオーガズムに達し少し落ち着く

868 夜半「息を整える様子で」 っん…はあ…はあ…はあ…ん…はあ

869 夜半「(甘く優しく) 先輩…先輩…先輩…ああ…精子…おまんこの中ででとろついでる…」

870 (事後で少し脱力気味に)

871 夜半「んは♡おまんこおちんぼの根本まで…はあん…入っちゃいましたね…あっああん

872 …んふう…ふぐう…んはあ…はああ…あっあっあっ…んっ…はあああ…あっ

873 …」

874 夜半「んっはあああ…あああ…あっあっあっ…んっ…んう」

875 夜半「んっ…はあ…」

876 夜半「っふふ…はあ…」

877 夜半「ほら…根本から残り汁…こうやって…」

878 夜半「っん…はあ…」

879 (完全にヒロインを好きにさせてやるという意識でお願いします)

880 夜半「っふふふふ…せ…んぱい？」

881 (どうしたの?)

882 夜半「なんでもないです」

883 夜半「っふふ…ただ…もう少しこのままでいましょうよ」

884 夜半「今…これ以上ない距離にいるんですから」

885